

登 園 届 (保護者記入)

フラワーチャイルド保育園 園長殿

クラス _____ 園児名 _____

_____ 年 _____ 月 _____ 日生

(病名) (該当疾患に ☒ をお願いします)

☐	溶連菌感染症
☐	マイコプラズマ肺炎
☐	手足口病
☐	伝染性紅斑 (りんご病)
☐	感染性胃腸炎 (ウイルス・細菌性胃腸炎、お腹の風邪と診断されたとき)
☐	ヘルパンギーナ
☐	R S ウイルス感染症
☐	带状疱疹しん
☐	突発性発しん

※5 類感染症

☐	インフルエンザ
☐	新型コロナウイルス感染症

(受診日)令和 _____ 年 _____ 月 _____ 日、(医療機関名) _____ において、診断されました。
病状が回復し、集団生活に支障がない状態と判断されましたので、令和 _____ 年 _____ 月 _____ 日より登園します。

令和 _____ 年 _____ 月 _____ 日

保護者名 _____

※保護者の皆さまへ

保育園は、乳幼児が集団で長時間生活を共にする場です。感染症の集団での発症や流行をできるだけ防ぐことで、一人一人の子どもが一日快適に生活できるよう、上記の感染症については、登園の目安を参考に、かかりつけ医の診断に従い、登園届の記入及び提出をお願いします。

※感染しやすい期間を明確に提示できない感染症については (－) としている。

感染症名	感染しやすい期間	登園のめやす
溶連菌感染症	適切な抗菌薬治療を開始する前と開始後 1 日間	抗菌薬内服後 24-48 時間が経過し、発熱や発疹等の症状が回復していること
マイコプラズマ肺炎	適切な抗菌薬治療を開始する前と開始後数日間	発熱や激しい咳が治まっていること
手足口病	手足や口腔内に水疱・潰瘍が発症した数日間	発熱や口腔内の水疱・潰瘍の影響がなく、普段の食事がとれること
伝染性紅斑 (りんご病)	発しん出現前の 1 週間	全身状態が良いこと
感染性胃腸炎 (ウイルス・細菌性胃腸炎、 お腹の風邪と診断されたとき)	症状のある間と、症状消失後 1 週間 (量は減少していくがウイルスは数週間排出されるので注意が必要)	嘔吐、下痢等の症状が治まり、普段の食事がとれること
ヘルパンギーナ	急性期の数日間 (便の中に 1 か月程度ウイルスを排出している ので注意が必要)	発熱や口腔内の水疱・潰瘍の影響がなく、普段の食事がとれること
R S ウイルス感染症	呼吸器症状のある間	呼吸器症状が消失し、全身状態が良いこと
带状疱疹しん	水疱を形成している間	すべての発しんが痂皮 (かさぶた) 化していること
突発性発しん	—	解熱し機嫌が良く全身状態が良いこと

※5 類感染症

インフルエンザ	症状が有る期間 (発症前 24 時間から発病後 3 日程度までが最も感染力が強い)	発症した日を 0 日として、5 日を経過し、かつ解熱した後 3 日経過していること
新型コロナウイルス感染症	発症後 5 日間	発症した後 5 日間を経過し、かつ症状が軽快した後 1 日を経過すること ※無症状の感染者の場合は、検体採取日を 0 日目として、5 日を経過すること